Creative Enzymes®

マロネート脱炭酸酵素ホロ-[アシルキャリアタンパク質]合成酵素

Cat. No. EXWM-3277

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	マロネート脱炭酸酵素のΔサブユニットはアシルキャリアタンパク質（ACP）として機能し、補因子2-(5-トリホスホリボシル)-3-デフォスホCoAを含んでいます。この酵素のホロACP型の生成には2つの反が関与しています。最初の反はEC 2.4.2.52、トリホスホリボシル-デフォスホCoA合成酵素によって触媒されます。生成された補因子は、セリン残基へのホスホジエステル結合を介してACPサブユニットに結合し、EC 2.7.7.61、クエン酸リアーゼホロ-[アシルキャリアタンパク質]合成酵素の方法に類似して、酵素のホロ型を形成します。
別名	holo ACPシンターゼ（あいまい）; 2'-(5''-トリフォスフォリボシル)-3'-デフォスフォ-CoA:apo ACP 2'-(5''-トリフォスフォリボシル)-3'-デフォスフォ-CoA トランスフェラーゼ; MdcG; 2'-(5''-トリフォスフォリボシル)-3'-デフォスフォ-CoA:apo-マロネート-デカルボキシラーゼ アデニル基転移酵素; holo-マロネート-デカルボキシラーゼ シンターゼ（不正確）

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.7.66
反	2'-(5-トリホスホリボシル)-3'-デフォスホ-CoA + マロネート脱炭酸酵素アポ-[アシルキャリアタンパク質] = マロネート脱炭酸酵素ホロ-[アシルキャリアタンパク質] + 二リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは59週間です。ご要望にじてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。